

学術事業報告

学発番号：第13-009号

研修会名：輸血検査研究班実技講習会

日 時： 2013年8月3日(土) 13:00～17:00

場 所： 京都保健衛生専門学校

主 題1： カラム凝集法実技講習会

講 師1： 小黒博之(バイオラッドラボラトリーズ株式会社診断薬事業部カスタマーサポート部)

講 師2： 万木紀美子(京都大学医学部附属病院)

参加数： 総数23人(京臨技会員:23人 非会員:0人)

報告者： 万木紀美子(京都大学医学部附属病院)

以下、講演内容など

バイオラッドラボラトリーズ株式会社診断薬事業部カスタマーサポート部の小黒博之先生を講師にお迎えして、カラム凝集法の実技講習会を実施致しました。前半はパワーポイントを使用してカラム凝集法の原理や分注時の注意点などを詳細に説明していただきました。その後、参加者のみなさんに、研究班員の準備した2検体を用いて検査を実施していただきました。使用していただいた検体はA型RhD陽性で不規則抗体陽性のものと、B型とO型を混合したもので血液型判定において混合凝集像を呈するものと2種類準備しました。最後に検査結果の解説と、輸血学会の検査基準にのっとった不規則抗体検査の消去法について説明をいただきました。予定していたよりも参加者が少なかったことが残念ですが、少人数のディスカッションしやすい雰囲気があり、非特異反応や結果の解釈の仕方など様々な質問が出ており有意義な講習会であったと思います。